

厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」

参加費無料

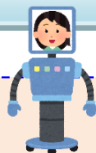
# 介護ロボット全国フォーラム



令和4年  
1/26 (水)  
11:00~16:30

【開催場所】TOC有明4階コンベンションホール

～ 開催のご案内 ～



## テクノロジーを活用した未来の介護

「介護ロボット全国フォーラム」は、既に商品化あるいは、近々商品化を予定している介護ロボット等のデモンストレーションをする機会を設けるとともに、厚生労働省と経済産業省が連携して行う介護ロボットに係る各種事業の進捗報告を行い、さらには開発・普及に向けた先駆的な取組事例の紹介等を行います。

高齢者や障害者の在宅および施設サービスに従事される方は勿論のこと、地域で普及を目指す行政の方々、この分野への新規参入や機器開発を検討されている企業・研究機関の皆様におかれましては、是非ともご参加いただければ幸いです。

今年度は、最新機器の体験やデモを可能する会場開催を基本としますが、シンポジウムにつきましては、会場での視聴と合わせて、オンラインによるリアルタイム配信も行います。



### 1. 開催日・場所

開催日	時間	開催場所
令和4年1月26日(水)	11:00~16:30	TOC有明(東京都江東区有明)※別添参照 4階コンベンションホール WESTおよびEASTホール <a href="http://www.toc-ariake.jp/">http://www.toc-ariake.jp/</a>

※シンポジウムは、オンラインによるリアルタイム配信も行います。(アーカイブ視聴は予定しておりません。)

### 2. 参加費(会場・オンライン)

無料

### 3. 内容「別紙」のとおり

### 4. 参加申込みの方法

- テクノエイド協会のホームページより、事前登録をお願いします。  
会場へお越しの方は、QRコードが入場の際に必要なになります。

テクノエイド協会ホームページ：<http://www.techno-aids.or.jp/>

### 5. 参加人数

- 会場参加 1,000名(先着順)  
新型コロナウイルス予防の観点から、時間帯によって、入場を制限させていただく場合があります。
- オンラインによる視聴 最大1,000名  
ウェビナーを予定していますが、定員オーバーの場合には、視聴できませんのでご容赦ください。



新型コロナウイルス  
感染拡大防止にご協力ください

### 6. 事務局

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 谷田・松本・根石・五島  
162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階 電話番号 03(3266)6883

# 介護ロボット全国フォーラム ～開催プログラム～

10:00 受付開始

11:00 開場

## WESTホール ▶ 最新機器の展示、体験、デモ、相談 (11:00-16:30)

高齢者や障害者の自立や介助、介護者の業務を支援する介護ロボットを中心に、製品化された実機の展示・説明・相談ほか(約30社の実機を展示)

## ▶ 移乗介助



## ▶ 入浴支援



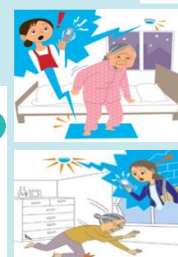
## ▶ 移動支援



## ▶ 排泄支援



## ▶ 見守り・コミュニケーション



## ▶ 介護業務支援



※上記以外の分野の機器も展示します。詳しくは協会HPをご覧ください。

## EASTホール ▶ シンポジウム (13:00-16:10)

介護ロボットに係る重点政策及び、事業の成果、先進事例の報告等を行います。(入退室自由)

※)事前登録制とさせていただきます、参加申込をされていない方は、入場できません。※)入場制限あり

13:00	開会 挨拶 公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 司会 公益財団法人テクノエイド協会
13:10-13:50 (各20分) <b>行政報告</b>	「厚生労働省におけるロボット政策(仮称)」 厚生労働省 老健局 高齢者支援課 課長 須藤 明彦 氏 「経済産業省におけるロボット政策(仮称)」 経済産業省 商務・情報政策局 ヘルスクエア産業課 医療・福祉機器産業室 室長補佐 岡崎 健一 氏
13:50-14:00	<休憩>
14:00-14:40 (各20分) <b>成果報告</b>	「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の実施について」 公益財団法人テクノエイド協会 企画部 谷田 良平 「介護ロボット開発・普及・実証のプラットフォーム事業について」 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 先端技術戦略ユニット 山内 勇輝 氏
14:40-14:50	<休憩>
14:50-16:10 (各20分) <b>基調報告</b>	<b>介護の質と生産性を向上する未来の介護</b> 「歩行トレーニングロボットのモニターに参加して確認できたこと(仮称)」 スマリリンクアライフ株式会社 ドマーニ神戸 ケアセンター センター長 福本 順子 氏 「コロナ禍において、介護の可能性を広げるIoTシステムの実践について(仮称)」 リハ・ハウス来夢 矢代 虎太郎 氏 <b>テクノロジーの活用を提案する</b> 「アルゴスリープ介護用見守りセンサーの開発とレポート機能について(仮称)」 株式会社ツカモトコーポレーション 小林 孝路 氏 「排泄検知システムの開発と介護施設での利用状況(仮称)」 新東工業株式会社 開発本部開発グループ 鈴木 誉久 氏
16:10	閉会 公益財団法人テクノエイド協会

16:30 閉会